土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　　令和4年度　一級河川小瀬川水系氏森川通常砂防事業に伴う測量設計業務委託

事業名または工事名

調査目的及び調査対象　　砂防　砂防

ボーリング名	Bor.No.4	調査位置	広島県廿日市市友田			北　緯	34° 21′ 56.0747″
発注機関	広島県西部建設事務所廿日市支所			調査期間	令和05年11月08日～令和05年11月22日	東　経	132° 13′ 11.6349″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	T.P. 323.79 m	角度	180° 上 90° 下 0°	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦地下工機製　DO-DR
総削孔長	8.00 m								エンジン	ヤンマー製　NFAD8	ポンプ	ヤンマー製CP30

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定年月日
1	322.79	1.00	1.00		シルト混じり砂		暗褐			砂は粗砂～細砂よりなる 表層40cm程度は細粒分を多く混入する 全体に有機物を少量混入する 崩壊性：大 逸水：少 含水：中	11/23 0.30
2											
3					礫混じり砂		淡褐～褐			礫はφ75mm以下の角礫を少量混入する 砂は粗砂～細砂よりなる 崩壊性：中 逸水：中 含水：中	
4	319.09	3.70	4.70								
5					風化花崗岩		淡褐～白褐			岩状組織は確認できるが結束緩く土砂状で採取される 指圧により容易に崩れる 岩盤等級はDM～DH級	
6											
7											
8	315.79	3.30	8.00								
9											

標準貫入試験									原位置試験		試料採取			室内試験	削孔月日
N値	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度 (m)	試験名及び結果	深度 (m)	試料番号	採取方法		
0 10 20 30 40 50															
	55.6	1.15	18	19	13	50	270								
		1.42			70	270									
		2.15													
	19.0		4	6	9	19									
		2.45				300									
		3.15													
	26.0		9	9	8	26									
		3.45				300									
		4.15	50			50									
	300.0	4.20	50			50	50								
		5.15													
	51.7		14	18	18	50	290								
		5.44			90	290									
		6.15													
	75.0		19	31		50	200								
		6.35				200									
		7.00	50			50									
	500.0	7.03	30			30	30								
		8.00	50			50									
	500.0	8.03	30			30	30								

11/21

11/22